

葛飾区行政評価委員会設置要綱

14葛政企第20号

平成14年5月29日

区長決裁

(設置)

第1条 葛飾区における行政評価の客観性を高め、及び区民の立場に立ったものとするため、葛飾区行政評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 区長が指定する事務事業の評価に関すること。
- (2) その他行政評価制度に関する事項

(構成)

第3条 委員会は、別表1のとおり区長が委嘱した会長及び委員により構成する。

(任期)

第4条 会長及び委員の任期は、委嘱した日の属する年度の3月31日までとする。

(会長及び代理)

第5条 会長は、委員会を代表し会務を総理する。

- 2 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(招集)

第6条 委員会は、会長が招集する。

(定足数)

第7条 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

(委員以外の者の出席等)

第8条 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の委員会への出席を求め、意見を聴取し、又は委員以外の者から資料の提出を求めることができる。

(分科会)

第9条 委員会に、別表2のとおり分科会を設置する。

- 2 分科会の分科会長は、会長が指名する。
- 3 分科会は、区長が指定する事務事業の評価を行う。
- 4 分科会は、分科会長が招集する。
- 5 分科会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 6 分科会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の分科会への出席を求め、意見を聴取し、又は委員以外の者から資料の提出を求めることができる。
- 7 分科会は、事務事業の評価結果を会長に報告する。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、政策経営部経営管理課が処理する。

(委任)

第11条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

(施行期日)

この要綱は、平成14年5月29日から施行する。

付 則

この要綱は、平成15年5月30日から施行する。

付 則

この要綱は、平成15年6月13日から施行する。

付 則

この要綱は、平成16年5月27日から施行する。

付 則

この要綱は、平成17年5月30日から施行する。

付 則

この要綱は、平成17年7月7日から施行する。

付 則

この要綱は、平成18年6月28日から施行する。

付 則

この要綱は、平成19年7月10日から施行する。

付 則

この要綱は、平成20年7月11日から施行する。

付 則

この要綱は、平成21年6月30日から施行する。

付 則

この要綱は、平成21年7月31日から施行する。

付 則

この要綱は、平成22年7月14日から施行する。

付 則

この要綱は、平成23年7月13日から施行する。

葛飾区行政評価委員会委員名簿

職 名	氏 名	選 出 区 分
会 長	大 石 雅 也	学識経験者
委 員	足 達 信 一	学識経験者
委 員	泉 汎	青少年育成地区委員会
委 員	岩 城 堅 司	民生委員児童委員協議会
委 員	金 木 多加志	自治町会連合会
委 員	金 子 昌 男	東京商工会議所葛飾支部
委 員	黒 崎 律 子	かつしか女性会議
委 員	松 崎 好 男	葛飾法人会
委 員	熊 倉 慧	公募区民
委 員	曾 根 千 衣	公募区民
委 員	堀 内 節 夫	公募区民
委 員	町 田 栄 生	公募区民
委 員	藪 崎 正 美	公募区民
委 員	和 田 富美雄	公募区民

葛飾区行政評価委員会分科会

分科会名	委 員	選出区分
第一分科会	大 石 雅 也	学識経験者
	泉 汎	青少年育成地区委員会
	岩 城 堅 司	民生委員児童委員協議会
	金 木 多加志	自治町会連合会
	曾 根 千 衣	公募区民
	堀 内 節 夫	公募区民
	町 田 栄 生	公募区民
第二分科会	足 達 信 一	学識経験者
	金 子 昌 男	東京商工会議所葛飾支部
	黒 崎 律 子	かつしか女性会議
	松 崎 好 男	葛飾法人会
	熊 倉 慧	公募区民
	藪 崎 正 美	公募区民
	和 田 富美雄	公募区民